

# 農業外国人材確保・定着に向けた公営住宅活用マニュアル作成業務委託仕様書

## 1 委託業務名

農業外国人材確保・定着に向けた公営住宅活用マニュアル作成業務

## 2 委託業務の目的

農業分野における外国人材の住居確保対策として、県内市町村における公営住宅の空き住戸を有効に活用するため、市町村担当者に対して、農業外国人材の公営住宅活用に係る手続や注意点等を分かりやすくまとめたマニュアルを作成する。

## 3 委託期間

契約の締結日から令和7年2月28日まで

## 4 委託業務の内容

以下の内容を盛り込み、委託者と受託者の協議の上作成する。  
データ等については、必要に応じて県から提供するものとする。

### (1) コンセプト

- ①市町村担当者において、公営住宅活用に係る申請手続や活用事例が分かりやすい内容とする。
- ②文字の羅列ではなく、写真やイラスト、図表を使用して見やすい内容とする。
- ③トラブル対策や地域共生に関する情報については、専門家の意見を聴取した上で作成する。

### (2) 掲載内容

- ①本県農業分野における外国人材の受入状況
  - ア 本県農業分野における雇用情勢
  - イ 外国人材の受入上の課題
- ②公営住宅の活用状況
  - ア 公営住宅の定義
  - イ 本県の公営住宅の活用状況
  - ウ 入居要件
  - エ 外国人材が活用するための課題
- ③公営住宅の目的外使用許可申請
  - ア 目的外使用許可申請の概要
  - イ 地域対応活用計画の概要（要件、記載例）
  - ウ 目的外使用の手続（フロー、手続上のポイント、連携体制等）
- ④公営住宅の目的外使用事例
  - ア 入居状況、入居要件、住居レイアウト等
  - イ 設置コスト、必要な工事概要等
  - ウ 生活上の注意点や各種相談先等

### (3) 業務内容

- ①制作に関する企画、原稿作成、デザイン、レイアウト等の制作業務全般

## ②現地事例及びトラブル対策等の取材

### 5 成果品

#### (1) マニュアル

##### ①仕上がり

電子データとし、印刷時にA4サイズになるように作成する。その他、見やすい規格・構成があればこの限りではない。

また、印刷して冊子としても活用できる様式であること。

##### ②色

フルカラー

#### (2) 著作権

本業務の成果品の著作権は、全て県に帰属する。

### 6 委託業務に係る支払方法及び経費について

(1) 委託料は、実績確定後精算払により支払う。

(2) 次の各号に係る経費は、支出対象外経費とする。

- ・5万円以上の機械・器具等の備品購入費
- ・取材、打合せ時の食糧費
- ・租税公課（消費税及び地方交付税は除く）

### 7 提出物

委託業務完了後、速やかに次に掲げる書類を作成し、県の検査を受けるものとする。

(1) 業務完了報告書（作成資料の内容等の実績を記載すること） 1部

(2) 作成データの電子ファイル（PDF、パワーポイント）

### 8 その他の留意点

(1) 受託者は業務を実施するに当たり、委託者と十分な調整を行う。

(2) 内容の追加や変更が生じた場合は委託者と受託者が協議の上、仕様書等の内容を変更することができる。

(3) この仕様書に定める事項について疑義が生じた場合、又はこの仕様書に定めのない事項については、必要に応じて、委託者と受託者が協議の上定めるものとする。